

熊本県障害者スポーツ指導者協議会  
「第2回スキルアップ講習会」  
報告

平成24年2月11日（土祝）に熊本機能病院の南館中ホール及び熊本健康・体力づくりセンタートレーニングルームを会場に「第2回スキルアップ講習会」を開催した。

季節柄、今回の講習会は、インフルエンザ等の感染性疾患の流行もあってか8名と少数の参加であった。

講義として、熊本機能病院の東（熊本市支部代表）が「全国障害者スポーツ大会の障害区分について」と題し、競技規則集のポイントとなる点や改正点を中心に確認を行った。引き続き、昨年11月23日に福岡市立障がい者スポーツセンターが主催開催した「選手強化セミナー」で、日本障害者スポーツ指導者協議会九州ブロックのクラス分け部会が共催した内容の伝達講習を行った。伝達講習は、日本パラリンピック委員会、日本障害者スポーツ協会で活躍されている安岡由恵さんの「知的障害者の国際クラス分けについて～手続き・手順について～」の内容に基づいて伝達を行った。知的障害者の国際クラス分けに関する情報が無く、手続き方法や手順について理解を深めることができたと思う。

続いて、熊本健康・体力づくりセンターの野崎靖弘氏を講師に「レジスタンストレーニングの理論と実技」と題し、レジスタンストレーニングの概論を説明頂いた後に、熊本健康・体力づくりセンターのトレーニングルームに会場を移し、実際のトレーニング指導の際のポイントや注意点について細かく実技指導を行って頂いた。日常のスポーツ指導では本格的に専用の器具を使って指導する機会が無い方ばかりであったが、熱心に聴講されていた。

今回、昨年度に引き続き2回目の開催であったが、初級指導員の参加が少なく今後の開催での課題と感じた。熊本県下の指導員のレベルアップのためにもよりよい情報提供の機会として継続していけるよう多くの意見・要望を反映させて取り組んでいきたい。



講義会場



講義風景



実技風景

熊本市支部代表：東 利雄（熊本機能病院）